

会 議 録 (概要)

| | |
|-------------------------------|---|
| 会議の名称 | 第2回史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議 |
| 開催日時 | 令和4年1月5日(水) 13時開会 16時30分閉会 |
| 場所 | 日本教育会館 702 会議室 |
| 議題 | (1) 御料局佐渡支庁跡耐震改修実施設計について (2) 御料局佐渡支庁跡展示更新工事実施設計について (3) 金子勘三郎家の保存整備について (4) 上相川地区の分布調査について |
| 会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由) | (1)(2)は非公開 佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報について審議するため。 |
| 出席者 | 参加者 有識者 6名 (内、2名はリモート参加) オブザーバー 新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 政策企画員 沢田 敦 専門調査員 三ツ井 朋子 事務局 世界遺産推進課 課長補佐 正治 敏 係長 宇佐美 亮 主任文化財調査員 相羽 重徳 主任建築技師 加藤 文紀 社会教育課佐渡学センター センター長 濱崎 賢一 (リモート参加) 佐渡博物館長 池田 哲夫 (リモート参加) 係長 中田 雄一郎 (リモート参加) 主任 石渕 裕作 学芸員 平野 黎 |
| 会議資料 | 別紙のとおり |
| 傍聴人の数 | 2人 |
| 備考 | |

会議の概要（発言の要旨）

| 発言者 | 議題・発言・結果等 |
|---------------------------|---|
| 世界遺産推進課 正治補佐 | ○開会 |
| 社会教育課佐渡学 センター 石瀨主任 | ○御料局佐渡支庁跡耐震改修実施設計について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計方針、棟別修理方針、便益施設・設備等の修理方針等について提言を受けるとともに、質疑及び意見交換を行った。 ・詳細内容については、非公開。 |
| 社会教育課佐渡学 センター 平野学芸員 | ○御料局佐渡支庁跡展示更新工事实施設計について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・展示設計方針及び展示計画等について提言を受けるとともに、質疑及び意見交換を行った。 ・詳細内容については、非公開。 |
| 世界遺産推進課 加藤主任建築技師 | ○金子勘三郎家の保存整備について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・主屋外観建具の意匠、雨水対策、照明、展示パネル等の整備計画について提言を受けるとともに、質疑及び意見交換を行った。 |
| 専門家 | ○質疑（概要） <ul style="list-style-type: none"> ・主屋南側の増築部の建具を掃き出し窓に変更した点は評価できる。通風のし易さなど建物の維持管理の面からもよい。 ・照明は、空間や内装など部屋の特徴が来訪者に分かる計画となっている。 ・雨水対策は、近年の突発的な豪雨への備えとして主屋南面に雨樋の設置を検討すること。 |
| 世界遺産推進課 加藤主任建築技師 | （回答） <ul style="list-style-type: none"> ・雨樋の設置について、検討し、具体案を再度提示します。 |
| 世界遺産推進課 相羽主任文化財調査員 | ○上相川地区の分布調査について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施中の上相川地区分布調査及び設置予定の解説サイン等について報告を行った。 |
| 専門家 | ○意見（概要） <ul style="list-style-type: none"> ・道やランドマークとなる地点に愛称を付けるなど活用上の工夫 |

| | |
|--------------------------|--|
| <p>世界遺産推進課 宇佐美係長</p> | <p>を検討してみても面白いのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 鉾山町が廃墟としてそのまま残っており迫力が凄い。現状をいかに保存していくかが整備を考えるうえで重要なポイントとなる。・ サインは樹木が繁茂した中では汚れやすいので、メンテナンスに注意すること。 <p>○閉会</p> |
|--------------------------|--|